

授業概要

分野	学科目		1年前期		90分講義 15回 (試験を含む)
専門基礎分野	体の機能と疾病IV		30時間	1単位	
授業科目			講師		
脳・神経の機能と疾病 運動機能と疾病			専任教員(実務経験者)、医師		
科目目標	1. 体の枠組みを作り、力を発揮するシステムがわかる。 2. 刺激を伝達し、情報を処理・指令するしくみがわかる。 3. 脳神経系疾患・運動器疾患の病態・検査・治療について理解する。				
	回数	項目	内容		
科目内容	1	運動器の構造と機能	1. 骨の構造と機能 骨の構造と機能、骨形成と骨吸収、骨の再造形 2. 筋肉の構造と機能 筋肉の構造と機能、筋収縮のしくみ 3. 関節の構造と機能、腱と靭帯、関節運動と関節可動域		
	2	脳神経系の構造と機能	1. 神経系の分類と機能 ニューロンとニューロンを支える組織、神経伝達とそのしくみ 2. 中枢神経系 脳と脊髄の構造と機能 3. 末梢神経系 脳神経、脊髄神経、自律神経系の構造と機能 4. 脳・脊髄の保護構造と循環系 頭蓋骨・髄膜などの外部構造、血管系、脳室系と脳脊髄液循環 5. 運動機能と感覚機能 運動機能と神経伝達、感覚の種類と神経伝達		
	3				
	4				
	5	運動器疾患	1. 運動器疾患の主な病状と病態生理 1) 疼痛 2) 形態異常 3) 関節運動異常 4) 神経障害 2. 外傷性運動器疾患の理解(検査・治療・処置を含む) 1) 骨折 2) 脱臼 3) 捻挫 4) 筋・腱・靭帯の損傷 4. 内因性運動器疾患の理解(検査・治療・処置を含む) 1) 骨・関節の炎症性疾患 2) 腫瘍 3) 脊椎の疾患		
	6				
	7	脳・神経内科疾患	1. 主な症状と病態生理 1) 意識障害 2) 高次脳機能障害 3) 運動機能障害 4) 感覚機能障害 5) 嚥下障害 6) 頭蓋圧亢進症と脳ヘルニア 2. 疾患の理解(検査・治療を含む) 1) ニューロパチー、ギラン・バレー症候群 2) 筋ジストロフィー、重症筋無力症 3) 多発性硬化症、パーキンソン病、パーキンソン症候群、筋萎縮性側索硬化症 4) 脳炎・髄膜炎 5) てんかん		
	8				
	9				
	10	脳・神経外科疾患	1. 脳血管障害による疾患の病態と治療 (開頭術、脳血管内治療、V-Pシャントなど) 1) クモ膜下出血 2) 脳出血 3) 脳梗塞 4) もやもや病 2. 頭部外傷の病態と治療 1) 急性硬膜外血腫 2) 急性硬膜下血腫 3) 慢性硬膜下血腫 3. 脳腫瘍の病態と治療		
	11				
	12				
	13	まとめ	運動疾患まとめ		
	14	まとめ	脳神経疾患まとめ		
	15	試験	試験およびまとめ		
【授業形態】					
講義					
【評価方法】					
筆記試験、出席状況					
【テキスト】					
系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 医学書院 脳・神経疾患: 系統看護学講座 成人看護学7 脳・神経 医学書院 脳・神経外科: 系統看護学講座 臨床外科看護各論 医学書院 運動器疾患: 系統看護学講座 成人看護学10 運動器 医学書院					